

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 8 月 23 日 (2007.8.23)

【公開番号】特開 2006-191658 (P2006-191658A)

【公開日】平成 18 年 7 月 20 日 (2006.7.20)

【年通号数】公開・登録公報 2006-028

【出願番号】特願 2006-20735 (P2006-20735)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/92 (2006.01)

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/92 H

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/12 1 0 3

G 1 1 B 20/10 3 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 6 日 (2007.7.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

映像情報と音声情報とがそれぞれビデオエレメンタリストリームとオーディオエレメンタリストリームにエンコードされ、システムストリームに多重化されて記録された情報記録媒体であって、

前記システムストリームには第 1 のフォーマット (TS) と第 2 のフォーマット (PS) とが許され、

前記第 1 のフォーマット (TS) には、第 1 のフォーマット (TS) から第 2 のフォーマット (PS) に変換するための制限フォーマットが許され、

該制限フォーマットにしたがい、映像情報と音声情報の一連続な再生基準時間であって少なくとも 1 つのデータブロックを含む時間内における、連続する完全なデータブロックから成る映像情報の表示順序がトップフィールドで始まり、かつボトムフィールドで終わるようエンコードされ、

映像情報と音声情報の一連続な再生基準時間であって少なくとも 1 つのデータブロックを含む時間内における、連続する完全なデータブロックから成る映像情報が、トップフィールドで始まり、かつ、ボトムフィールドで終わるか否かを示す符号化情報がシステムストリーム内に格納される

ことを特徴とする情報記録媒体。

【請求項 2】

映像情報と音声情報とをシステムストリームにエンコードして情報記録媒体に記録する情報記録装置であって、

前記システムストリームには第 1 のフォーマット (TS) と第 2 のフォーマット (PS) とが許され、

前記情報記録装置は、

前記第 1 のフォーマット (TS) に基づき、映像情報と音声情報に所定の符号化を施し

ビデオエレメンタリーストリームとオーディオエレメンタリーストリームとを生成する第 1 のエンコード手段と、

前記第 1 のフォーマット (TS) に基づき、前記ビデオエレメンタリーストリームと前記オーディオエレメンタリーストリームとを多重化し前記システムストリームを生成するシステムエンコードを行なう第 2 のエンコード手段と、

前記第 1 及び第 2 のエンコード手段を制御する制御手段とを備え、

前記第 1 のフォーマット (TS) には、第 1 のフォーマット (TS) から第 2 のフォーマット (PS) に変換するための制限フォーマットが許され、

前記制御手段は前記第 1 及び第 2 のエンコード手段のそれぞれに対し、前記制限フォーマットでエンコードさせるよう制御を行い、

前記制限フォーマットにしたがい、映像情報と音声情報の一連続な再生基準時間であって少なくとも 1 つのデータブロックを含む時間内における、連続する完全なデータブロックから成る映像情報の表示順序がトップフィールドで始まり、かつボトムフィールドで終わるようエンコードし、

映像情報と音声情報の一連続な再生基準時間であって少なくとも 1 つのデータブロックを含む時間内における、連続する完全なデータブロックから成る映像情報が、トップフィールドで始まり、かつ、ボトムフィールドで終わるか否かを示す符号化情報が、システムストリーム内に格納される

ことを特徴とする情報記録装置。

【請求項 3】

映像情報と音声情報とをシステムストリームにエンコードして情報記録媒体に記録する情報記録方法であって、

前記システムストリームには第 1 のフォーマット (TS) と第 2 のフォーマット (PS) とが許され、

前記第 1 のフォーマット (TS) には、第 1 のフォーマット (TS) から第 2 のフォーマット (PS) に変換するための制限フォーマットが許され、

前記情報記録方法は、

前記制限フォーマット (TS) に基づき、映像情報と音声情報に所定の符号化を施しビデオエレメンタリーストリームとオーディオエレメンタリーストリームとを生成し、

前記制限フォーマット (TS) に基づき、前記ビデオエレメンタリーストリームと前記オーディオエレメンタリーストリームとを多重化し前記システムストリームを生成するシステムエンコードを行ない、

前記制限フォーマットにしたがい、映像情報と音声情報の一連続な再生基準時間であって少なくとも 1 つのデータブロックを含む時間内における、連続する完全なデータブロックから成る映像情報の表示順序は、トップフィールドで始まり、かつボトムフィールドで終わるようエンコードされ、

映像情報と音声情報の一連続な再生基準時間であって少なくとも 1 つのデータブロックを含む時間内における、連続する完全なデータブロックから成る映像情報が、トップフィールドで始まり、かつ、ボトムフィールドで終わるか否かを示す符号化情報が、システムストリーム内に格納される

ことを特徴とする情報記録方法。